

頸城・真川源流 山スキー

木下

【日時】 2009年3月20日(金)～22日(日)

【メンバー】L木下 石井 田村

頸城・真川源流：天狗原山～金山～焼山に囲まれたこのエリアは山スキー向きの素晴らしいスロープが至るところにあるが、アプローチが少々厄介なため、いつも静かなところだ。今年も誰にも会わずまさしく「Secret Snow Garden」好天を捉え、裏金山沢と真川～胴抜キレットの2本を滑降できた。



3/20 雨のち晴れ

朝まで強い雨が降り、遅い出発となる。小谷温泉・山田旅館の先にゲートがあり、少し戻ったところに車を止めた。準備していると天狗原山に向かう鈴木パーティが到着、エールを交わして出発する。

30分ほどスキーを担いでの車道歩きから、シールをつけて松尾川沿いに

林道に行く。例年標高1200m付近から松尾川の谷を詰めていくのだが、今年は雪が少なく、また朝までの強い雨もあって勢いよく水流が流れている。仕方なくそのまま林道を進み、標高1400m付近で林道が松尾川を渡る地点から谷に入る。まだ少し雪が割れているが、特に問題になるとことはない。天候が変わり青空を望みだすと気温が下がってくる、雨後の腐れ雪でビッシヨリになったシールに雪が付着して「高下駄」のようになる・・・薬師尾根に出る急斜面は初日の疲れもあって辛いピッチ。だが薬師尾根に出るとガスが上がりだし、真っ白な火打山が姿を現した、こういうシーン出会うから山はやめられない。薬師尾根1800m付近よりトラバース気味に進み、金山沢へ滑り込む。冷え込みとともに雪面が氷化し始め、厚皮モナカ（厚さ：2-3cmはあっただろうか）となり快適なはずの斜面は最悪の雪質。



シュテムの大回りでごまかしつつ滑る、雪庇の弱点から金山東尾根に乗り、1550m付近にBCを設営する。



3/21 快晴

予想通りの快晴、雪質は一変してクラスト、シール+クトーで金山東尾根を登る。P1958よりさらに雪が硬くなり、傾斜も増すのでアイゼン・ピッケルで登高する。傾斜が緩くなり神の田圃の緩やかな雪原、稜線散歩で金山ピークに到着。火打山、焼山はもちろんのこと北アの銀屏風、青い日本海を望む展望だ。さて、待望の滑降！稜線を北へ滑りして裏金山沢中俣に滑り込む、クラストし

た上に薄っすらと新雪が乗り、上々のコンディション。さらに谷に入ると予想外のパウダー。思わず声を上げてシュプールを刻んだ。裏金山沢は地形図で見るよりもずっと広く、ゴルジュマークも気にならない快適な斜面が続く。雪質は次第に緩んだザラメとなりこれまた快適、滝と思われるところは急になるが割れはなく、緩急のきいた滑降を楽しめた。出合近くはゴルジュ状になりデブリが出ていたが、やはり滝の露出はなく真川の畔に到着、約高差800mの快適滑降であった。



さらにもう一本と、火打～焼山の最低鞍部の胴抜キレットを目指す。しばらく

真川沿いに進み、地獄谷を渡るがここは水流が所々出ており、ブリッジを利用する。ヌルイ沢を右手に分け、広大な谷を詰めていく。雪は緩んでシールが気持ちよく利く。紺碧の空に白い雪線、時折吹き抜ける風の音だけの世界、3人だけで占有しているとはなんて贅沢！！キレットに到着すると、風は冷たくまだ早春なのだ。先行して待っていた二人は「寒くなってきたから、



谷に滑り込んで休みを取ろう」とシールを剥がして滑降準備万端だ。無立木の20度程の斜面、雪は少し重くなってきたがまだまだ快適、実に山スキー向きの斜面である。下部の緩斜面では各自自由なシュプールを描いて岳樺の疎林を抜けていく。地獄谷のスノーブリッジで今夜の水汲みをして、裏金山沢出合へ。ここからBCまで高差150mのアルバイト、裏金山沢を1500m付近まで上り、そこから金山東尾根P1586に登り、BCに戻る。干し物をしたりして午後なのどかな時間を過ごす、今日の標高差1400m滑降に乾杯。

3/22 曇りのち雨

重苦しい雲が垂れ込め、雨の降り出しは時間の問題のようだ、往路を戻ることにする。BCを撤収し、出発。クラストした雪に緊張しつつ、金山を渡り薬師尾根に登り返す。松尾川への下降点に到着する頃には焼山のピークはガスに覆われ、火打山も次第に見えなくなり、雨がぱらつきだした。硬雪ながらエッジが立つくらいには緩んでおり、松尾川源流に飛び込む。ブナの疎林を縫って高度を落とし、谷の中を振り子状に滑っていく。雪が締まっているので実に早い！本降りの雨の中、



若干の登りはあったが林道もよくスキーが走り、約2時間半で小谷温泉に到着した。これもまたスキーの威力であろうか。

びしょびしょに濡れた体に小谷温泉の暖かい湯船がありがたく、楽しかった3日間のフィナーレとなった。

【行程】3/20 小谷温泉 (10:15) - 栃の木亭 (10:45-11:00) - 松尾川1200m (12:00) - 1815m 薬師尾根 (16:20) - 金山東尾根BC (17:10)

3/21 BC (7:20) - 金山東尾根-p1890 (8:30) - 神の田圃 (9:55) - 金山 (10:10-25) - 裏金山沢滑降-真川 (11:15-45) - 胴抜キレット (13:30-45) - 裏金山沢出合 (14:40-50) - BC (15:30)

3/22 BC (6:55) - 薬師尾根 (7:45) - 林道 (8:05) - 浅海川 (8:45) - 小谷温泉 (9:30)

【地図】 妙高山 湯川内

